



ポッチャ 教室&大会

2月16日(日)、佐治町B&G海洋センターでポッチャ教室&大会が行われました。今年は12チームの参加があり、4ブロックに分かれて、予選リーグを行いました。予選リーグを勝ち上がった4チームで準決勝、そして、3位決定戦、決勝戦を行い、見事優勝したのは小谷隆彦・長谷秀寿・小谷喜典チームでした。決勝戦は、最後の最後までどちらが勝つかあからぬ白熱した試合で、見ている方もドキドキしました。今年はパラリンピックが開催されるので、今後のポッチャ人口が増えることを期待しています。準備に協力していただいた皆様、大変おつかい様でした。



主催：佐治町まちづくり協議会(文化・スポーツ部)・佐治町B&G海洋センター
協力：鳥取市体育協会佐治支部・佐治地区体育会・佐治地区体育指導委員会



感謝

毎月、公民館の予定をホワイトボードに記入するのですが、高い所は椅子に乗らないと手が届きませんでした。ある日、小谷喜典さんが来られた時、踏み台を作ってもらえれば嬉しいんですけど・・・とおねだりをしてみたところ、なんと立派な踏み台を作ってきてくださいました。職員一同心から感謝いたします。ありがとうございました\(^o^)/

お知らせ

民俗行事 桃の節句

昔から伝わる桃の節句の風習を学習します。ポフ菓子の実演販売もありますので、お気軽にお越しください!

- 日時** 3月2日(月) 午後1時30分~2時30分
- 場所** 佐治歴史民俗資料館
- 講師** さじ民話会さん
- 対象** 佐治小学校1,2年生 地域の方

掲示版

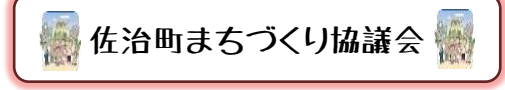
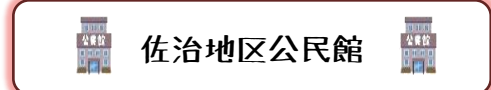


2月は、節分

3月 行事 会議案内

※事業に参加希望の方は地区公民館までご連絡ください。会議については、対象となる方には随時通知でお知らせします。

問合せ：佐治地区公民館 TEL:88-0228 FAX:88-0219



- ★ 桃の節句(民俗行事) 3月2日(月)
- ★ 用瀬・佐治地区合同ポッチャ大会 3月8日(日)
- ★ あいさつ運動 3月17日(火)

Saji Chiku Kouminkan

2020.3月号

Saji

佐治地区公民館だより

住所：鳥取市佐治町加瀬木2542-1
TEL：0858-88-0228
FAX：0858-88-0219

2020.3.1 March Vol.141

Email:cc-saji@it.city.tottori.tottori.jp

講演会 佐治町まちづくり推進大会

2月15日(土)、さじアストロパークで【住民主体の地域づくり「自治と協働のまちづくりをめざして」】をテーマに佐治町まちづくり推進大会が開催されました。第1部は田中輝美さんを講師にお迎えし、「関係人口」と地域再生と題して講演をしていただきました。特定の地域に継続的に関係・関与する人たちのことを関係人口といい、地域外の力を借りて、課題を解決することが地域再生になるということをおわかりやすくお話しされました。第2部は町内事例発表で、共生の里事業による、市街地住民との交流連携の中で見えてきた新たな可能性についてを、福園地区織部隆明さんが発表されました。3年間の交流で見えてきたこと、また、3年の事業を終了しても交流を継続していることをお話しされました。次に佐治の幸福論と題して、佐治小学校6年生が、未来の佐治について一人一人アイデアを発表しました。3番目は五しの里さじ地域協議会の取組みについてを会長の藤原俊文さんが、最後は、新たな地域運営組織とその取組みについてをさじ未来理事長、小谷繁喜さんが発表されました。皆さんが、自分たちの住む佐治を思い、いろいろな取り組みをされていることがわかりました。この大会を通して、参加者一人一人がつながり、また、外部の人たちともつながりを持つことによって、地域の人々が元気になることを期待したいと思います。



織部隆明さん



田中輝美さん



佐治小学校6年生



藤原俊文さん



全体の様子



小谷繁喜さん

主催：佐治町まちづくり協議会・共催：小さな拠点事業推進委員会
後援：特定非営利活動法人 さじ未来・鳥取市佐治町総合支所・佐治町自治連合会

民俗行事 節分

2月4日(火)、佐治歴史民俗資料館民話の館で、小学校5・6年生対象に節分行事を行いました。講師は民話会の皆さんです。節分まつりのお話・佐治谷ばなしをしていただき、子ども達には絵馬に願い事を書いてもらいました。今年も恵方巻きの準備をして下さっていたので、皆で西南西の方角を向いて、食べました。願い事が叶うといいですね！



わくわくまんぱく体験

2月7日(金)、佐治小学校1～3年生と中集落の皆さんで、世代間交流として自然体験を行いました。しいたけ植菌体験・石臼できなこ作り・もちつき体験を行い、お昼はつきたてのおもちに、石臼で引いたきなこをまがして、きなこもちを食べました。
子どもたちは、普段することのない貴重な体験をさせてもらい、とても満足していました。



つなげよう! ともだちの **わ!!**

長谷 妙子さんからの紹介

※作業所つながりで...

奥田 哲実さん (67) 津無

130人目

『地域貢献で健康づくり』

私が退職した当時は、「**半農半X**」というライフスタイルが注目されていました。自分や家族が食べる食糧は小さな自給農でまかない、残りの時間は「**X**」、つまり、自分のやりたいこと、**大切だ**と思うこと、そして自分の得意なことを地域社会に役立てるという生き方です。
「**X**」にあたる部分は人それぞれですが、私の場合は退職の時から地域貢献と決めていました。36年間佐治町で働かせていただいたことに感謝し、無理せず出来ることで地域のためになる活動をするということです。この地域貢献も人それぞれ、そしていろいろです。
私は幸いにも今のところ健康にも恵まれ、現在、地域のために、子どもたちのためにいるお手伝いの機会をいただいています。
私の場合、この地域貢献は、新しい仲間や友人に出会う機会にもなっていますし、何より健康にもつながっている気がしており、出来れば今後も続けたいと思っています。皆さんこれからも出来るかたちで地域貢献頑張りましょう。

新型コロナウイルス感染症に 注意

中華人民共和国湖北省を発端とした新型コロナウイルス感染症の患者が国内でも報告されています。新型コロナウイルス感染症の予防には、インフルエンザ等と同様の感染症予防策が有効です。一人ひとりが感染症の予防に心がけましょう！

厚生労働省

新型コロナウイルスの感染拡大は一人ひとりが防ぐ!

- 感染を予防するために **こまめな手洗い・うがい**を徹底しましょう
- 感染をひろげないために **咳エチケット**を守ってください
- 感染をひろげないために **かかったあとは外出自粛**をしてください

ダム探検 中谷 晴子の

さがりかや 第7回目は、下蚊屋ダムの紹介です!

F・・・洪水調整
N・・・河川の正常な流量の維持
W・・・上水道
I・・・工業用水
A・・・かんがい
P・・・発電

所在地：鳥取県日野郡江府町 大字助沢
河川名：日野川水系俣野川
ゲート：自然越流型水路式 多孔式斜樋 (鋼製スライドゲート) (ジェットフローゲート)
堤高・堤頂長：55.5m・210.0m
総貯水容量：386万m³
管理者：江府町・米子市 大山町・伯耆町 大山山麓地区土地改良区連合
本体着工/完成年：1993/2001

ダムの目的 NAP
ダムの形式 R

R・・・ロックフィルダム

ダムの特徴

本ダムは国営大山山麓総合農地開発事業により国(農林水産省)が建設した農業用ダム(受益 2,057ha)で、ダム型式は周辺山地より岩石が容易に得られることから、ロックフィルムダムとした。

【佐治歴史小話・15】 戦国時代の佐治②

歴史小話 SAJI 歴史探作家 西尾正之氏

私は佐治町津無に住んでいる。だから・・・少し津無の話をしたい。津無にある最も古い墓は、江戸時代初期寛文年間(1660年頃)建てられている。2011(平成23)年、津無に住む熊野会会員が下津無にある宝篋因塔を発見した。この塔は戦国時代の1560(永禄年間)に建てられた墓で、寛文年間建立された墓より100年古い。
★戦国時代は「下克上の世」と呼ばれた。足利(室町)幕府、因幡の守護大名、山名氏に力はなく、政治はないに等しかった。支配者が頼りないため秩序は乱れ、ついには【惣(そう)】と呼ばれる農村が決定的存在になった。「惣会」(総会ではない)で(村掟＝むらおきて)を作り、リーダーを選んだ。このリーダーは後の日本史上で【国人、地侍＝こくじん、じざむらい】と呼ばれた。織田信長・徳川家康等この身分・階級から出た戦国武将は非常に多い。農民は村落ごとに武装した。自分の身と村は自分で守るためである。これを支える農業生産は飛躍的に上がった。戦国時代はまれに見る経済成長の時代であり、農村の最盛期だった。
津無の話にもどる。ここで注目されるのが横江左近と云う人である。この人、一体どの時代に何をして津無ではこんなにも有名なのだろう?・・・と思っていた。横井・横井田という小字(こあざ)まである。私はこの人は「津無の地侍ではなかったか?」と思う。尚、佐治・葛谷にも横井田と云う所があり、「大きな争いがあった」と云うがこの件は、今回は省く。
【文責・・・西尾正之】